

平成 29 年度公益財団法人やまなし文化学習協会事業報告書

事業概要

県並びに関係機関などとの緊密な連携のもと、県民の自発的な生涯学習、芸術文化活動を助長・支援するとともに、男女共同参画社会づくりを推進し、地域文化の振興と地域社会の活性化を担う人材の育成に寄与した。

こうした観点から、生涯学習推進拠点施設である山梨県生涯学習推進センター、山梨ことぶき勸学院及び「森の教室」等普及啓発ゾーン、山梨近代人物館の円滑な運営を行うとともに、指定管理者として、文化芸術施設である甲斐市双葉ふれあい文化館や男女共同参画推進拠点施設である山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士）の管理運営を円滑に行った。

事業実施状況

芸術文化の推進及び振興

1 甲斐市双葉ふれあい文化館管理運営事業

指定管理者として、甲斐市双葉ふれあい文化館の管理に関する基本協定に沿って、ホールや会議室、視聴覚室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、甲斐市と連携して芸術文化振興事業を行った。

年間の総入場者数は41,884人、うちホールの入場者数は30,998人、ホール利用日数は167日で、ホール利用率は57%であった。

(1) 芸術文化振興事業

① 芸術文化鑑賞事業

従来の事業実績などを踏まえながら、甲斐市と連携して、芸術鑑賞事業を企画・実施した。

実施時期：平成29年6月～平成30年3月

演目：「自衛隊音楽隊」、「藤巻亮太コンサート」、「演劇：嫁も姑も皆幽霊」、「ふれあい演芸会」、「ロシア国立モスクワバレエ」など

公演数：8公演

入場者数：2,628人

② 市民参加型事業

市民参加型の「表現力ワークショップ・ダンス活動活性化事業」、「楽器制作」、「ピアノオンステージ」、「KAI ふれあいステージ」、「甲斐市ふれあい新春カラオケ大会」等の企画を実施した。

実施時期：平成29年6月～平成30年2月

出演者：市民、市民団体、市民講師、プロインストラクターなど

開催数：18回

入場者数：2,280人

③ その他の事業

(ア) 文化情報発信事業

文化館事業の周知を図るために、主催事業の情報をホームページやフェイスブック、地域のミニコミ情報誌等を使い逐次発信した。

(イ) ホールの事業を手伝うボランティアを募集し、活動の中から舞台芸術への理解を深めてもらう機会とした。

生涯学習の推進及び振興

2 山梨県生涯学習推進センター業務受託事業

県民の生涯学習を総合的に支援する中核施設として、県民の自主的な学習活動を支援し促進した。

(1) 情報の提供・相談事業

学習機会や指導者、サークル等、生涯学習に関する様々な情報を収集し、情報誌「生涯学習やまなし」や、「センターホームページ」「FaceBook」などインターネットを活用して発信した。

生涯学習を目的としたグループ・団体・個人への交流室の貸付等を行うとともに、県民が学習を進める上での様々な相談にきめ細やかに応じた。

山梨学講座実施後、もう一度聴講したいとの県民の声にこたえるため、「ビデオセミナー」を開催した。

講座数:2講座

参加者数:54人

(2) 調査・研究事業

今後の生涯学習事業に反映するため、県内各地域の生涯学習に関する学習状況や学習志向とそこから見える地域差を認識するためのアンケート調査を行った。

(3) まなびネット・キャンパスネットやまなし事業

「センターホームページ」と連携して、「まなびネット」「キャンパスネットやまなし」の円滑な運営とさらなる活用を図った。

(4) 賑わい・交流促進事業

勤め帰りの社会人及び子育て層や親子も参加可能な時間帯において、多様な学び合いを追究したいと望む方々を対象に学びの機会や交流の場を提供するため、「まなびい交流倶楽部」「生涯楽習講座」を開催した。

実施期間:平成29年4月～30年3月

場所:県生涯学習推進センター など

講座数:13講座

参加者数:1,431人

(5) やまなしの愛デンティティ形成事業

山梨の文化・歴史・自然・県民性・地場産業などの講座を通して山梨の素晴らしさを再発見し、山梨県民としての自覚と誇りを持つことにより郷土愛を育むための「山梨学講座」開催した。

実施時期:平成29年6月～平成30年3月

場所:県生涯学習推進センター など

講座数:11講座

参加者数:2,595人

(6) 生涯学習支援事業

「現代的課題講座」、「市民自主企画講座」、「職業体験講座」、「U-21チャレンジ講座」、「まなびウィーク」を開催し、多様な学習ニーズに応える講座を提供するとともに、自らの学習成果を発表したいと望む青少年をふくむ多くの県民を支援するため、成果発表と交流の場を提供した。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

場所:県生涯学習推進センター など

講座数:181講座

参加者数:4,510人

(7) 普及啓発事業

県民の日イベント会場、大型商業施設などにおいて、生涯学習の普及啓発を図る活動などを行った。あわせて高齢者の生涯学習への意欲を喚起するため県及び市町村老人クラブ連合会への「生涯学習出張講座」を開催した。

実施時期:平成29年9月～平成30年3月

場所:小瀬スポーツ公園 など

講座数:2事業、4講座

参加者数:2,220人

(8)生涯学習活躍促進事業

生涯学習指導者や将来、指導者を目指す学習者を対象に、地域の生涯学習における中心的指導者として活躍できるよう、「生涯学習セミナー」を開催した。また 生涯現役で活躍できる社会を創出するための「学習成果活用講座」を開催し、学習成果を活かす活躍の場を提供した。

実施時期:平成29年8月～10月

場所:県生涯学習推進センター など

講座数:4講座

参加者数:187人

(9)サテライトスクール事業

県民の学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を、Web会議システムを活用して県内の県合同庁舎などに配信する遠隔学習講座を開催した。

実施時期:平成29年6月～平成30年1月

場所:県合同庁舎 など

講座数:6講座

参加者数:443人

3 山梨ことぶき勸学院業務受託事業

学院本校の利用に係る基本的な条件及び管理運営の基本条項・仕様書に沿って、適正に勸学院本校を管理運営するとともに、高齢者に対し継続的かつ自主的な学習の場を提供することによって、高齢者の新たな生きがいづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材を養成するために、様々な講座を実施した。

勸学院生 1学年 183人 2学年 165人 計 348人

(1)必修講座 (25講座 75単位) 実施期間:平成29年4月～平成30年3月

①地域を創る

地域をテーマに学習し、地域の施設を訪問し、若者との交流や地域貢献活動などを実践した。

1学年 ・仲間づくり ・若者との交流 ・地域での交流 ・地域を知る ・地域の介護・福祉
・地域貢献 ・地域学習・活動討論 ・活動実践全体発表

2学年 ・高齢者の役割 ・若者との交流 ・地域での交流 ・地域を知る ・地域の災害と防災
・地域貢献 ・地域学習・活動討論 ・活動実践全体発表

②知識を深める

日本や山梨の文化・歴史・経済・芸術・科学、様々な社会問題についての講座を開催した。

1学年 ・高齢者の食生活と運動 ・心身の健康管理 ・山梨の歴史 ・郷土の歴史
・暮らしの経済 ・消費生活の基礎知識

2学年 ・山梨の自然 ・環境問題 ・日本の古典 ・山梨の文学風土 ・世界の動き
・日本の動き

③感性を高める

美術館、文学館、博物館、科学館、富士山科学研究所など県立施設を訪問し、学芸員の説明を受けるとともに、本物の芸術などに直接触れた。

また、古典芸能鑑賞として、今回は能について歴史、楽器などを学ぶとともに、能舞台を鑑賞した。

(平成29年11月7日:文学館)

④時代をとらえる

ア. 今日的なテーマについて大学教授による講座を開催した。

平成29年8月22日 山梨大学:秦 康範准教授「災害の教訓から学ぶ山梨の災害リスクと備え方」ほか3回

イ. 入学式、卒業式において県内外の有識者による記念講演会を開催した。

入学式 平成29年4月14日 講師 テレビ山梨制作部ディレクター:名執瞭子氏「取材から見えたいきいき人生」

卒業式 平成30年3月13日 講師 筑波大学教授:守屋正彦氏「誇り高い甲斐の文化について」

⑤ふれあい行事(全体行事)

全ての勸学院生が一堂に会し、入学式・勸学院祭・卒業式、異世代交流を実施した。

入学式 平成29年4月14日 入学式、始業式の実施

勸学院祭 平成29年10月20日 歌、踊り、展示等、各教室単位で日頃の練習成果を発表した。

卒業式 平成30年3月13日卒業式、修了式の実施

異世代交流会として、山梨県高校合同オーケストラを招き、演奏など交流を図った。

(2)選択講座 (20単位以上)

勸学院生がそれぞれの生涯学習に対する興味・関心を一層高め、ことぶき勸学院での学びや活動を実践につなげるために、学生自らが選択して、市町村や教育機関が実施する公開講座や講演会、生涯学習推進センターが事務局を務めるキャンパスネットやまなしの講座、民間団体などが提供する講座を受講し、単位認定を受けた。

(3)学級活動・クラブ活動

教室ごとに「朝の会」「帰りの会」の開催、学級役員や班編製の決定、クラブ活動など、勸学院生による自主運営により学院生活や諸行事を実施した。

4 「森の教室」等普及啓発ゾーン業務受託事業

業務委託仕様書に沿って適正に施設等の管理運営を行った。また、年間を通じ、自然観察会や木工教室など各種イベントを開催して、自然の大切さなどを学び豊かな心を育む機会を提供するとともに、森林総合研究所の事業と連携して、森林環境教育を実施した。

(1)普及啓発事業に関する業務

特別展示、年間を通して木工教室・やさしい森の科学講座などの「森の教室」、「森の教室」出前講座を開催した。

①教室・体験などの主催事業

実施時期:平成29年4月22日～平成30年3月3日

講座数:「野山を歩いて春を描こう」など22講座

参加者数:1,404人

②森林環境教育講座

実施時期:平成29年7月1日～平成30年1月27日

講座数:「ヒノキの皮でカゴを作ろう」など3講座

参加者数:64人

③展示室などの写真展・特別展

実施時期:平成29年4月1日～平成30年3月25日

展示回数:写真展「野生鳥獣写真展」など8回

入場者数:18,077人

④「森の教室」移動巡回展示

ア.「山梨県緑化ポスターコンクール入選作品展」

実施時期:平成29年6月15日～8月25日

展示場所:双葉ふれあい文化館、びゅあ総合、びゅあ峡南

入場者数:1,581人

イ.「森の教室 工作作品展示」

展示時期:平成29年8月16日～10月15日

展示場所:双葉ふれあい文化館、びゅあ総合、びゅあ峡南

入場者数:1,508人

ウ.「山梨県森林総合研究所『最近の研究』」

展示時期:平成29年11月1日～平成30年1月26日

展示場所:双葉ふれあい文化館、びゅあ峡南、びゅあ総合

入場者数:1,681人

(2)利用者サービスの向上を図る業務

「森の教室」における効果的かつ効率的な管理及びサービス向上の観点から、日常的な個人利用者、年間行事参加者や出前講座利用者を対象にアンケート調査を実施した。

5 山梨近代人物館業務受託事業

県指定有形文化財である県庁別館内に、県政の歴史や本県発展の礎を築いた先人達の功績を展示する施設として整備された山梨近代人物館の管理運営業務を行った。入館者数13,775人

(1) 利用者対応

入館者に対し、施設案内、展示内容の説明、機器操作などの指導、必要に応じ、レファレンスを行った。

(2) 展示物の管理

入館者に対し施設、設備機器などの適正な利用を促し、展示物などの破損を防止するため、常時監視を行った。第5回展示「郷土のために尽くした人々」(4月1日～9月27日)、第6回展示「日本の発展に貢献した山梨の人々」(10月1日～3月27日)

(3) 教育普及事業

明治時代から戦前において活躍した山梨県にゆかりのある人物を取り上げた「人物学講座」を開催した。第1回「朝日町界隈の史跡と人物館ゆかりの地を訪ねる」ほか

全講座11回 参加者数 431人

(4) 広報事業

展示や人物学講座については、ホームページやフェイスブックによる広報、また県内各施設へのポスターチラシの配布や甲府駅へのポスター掲示、報道機関への働きかけ、さらに県民の日記念行事のイベント会場にブースを設けるなどして周知を図った。

(5) 施設・設備の維持管理業務

施設、設備などについて、良好な維持管理を行った。

(6) 安全対策に関する業務

火災、盗難及び不良行為などを防止するため、巡視を行った。救急用品などを備え、日常的な管理をするとともに、県が実施する避難訓練などに参加した。

男女共同参画の推進及び振興

6 山梨県立男女共同参画推進センター管理運営事業

指定管理者として、男女共同参画推進センターの管理に関する基本協定書に沿って、ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士の各施設の研修室、調理実習室、視聴覚・音楽室・レクリエーション室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、男女共同参画を推進するための各種事業を行った。

利用人数は、ぴゅあ総合94,607人、ぴゅあ峡南11,630人、ぴゅあ富士56,491人、合計162,728人であった。

(1) 男女共同参画推進事業

(ぴゅあ総合)

① 調査・研究事業

県内において、自治会などの地域活動の運営や地域おこし、地域の課題解決を図るために、女性が積極的に参加して行う実践的な活動事例について調査を行い、その結果を県民に提供した。

事業名:「地域で輝く女性レポート」

実施時期:平成29年4月～継続中

調査対象:地域おこしや、地域の課題解決に向けた実践活動などを行い、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性。

情報提供:県内において地域おこしや、地域に根ざした実践活動など、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性にインタビューを行い、情報誌“ぴゅあ”に掲載するとともに、協会ホームページでも閲覧可能として広く県民に情報提供した。

② 情報収集・提供事業

男女共同参画社会の理念やジェンダーの視点の定義、男女共同参画に関する施策の実施状況など、男女共同参画に関する資料や情報を収集し、ロビーや情報資料室、ホームページ、情報誌など、様々な機会や媒体を活用して情報を提供した。

実施時期:平成29年4月～30年3月

場所:ぴゅあ総合

展示回数:推進月間展示「カジダンイクメン写真展、市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示」など9回

参加者数:4,380人

③ 普及・啓発事業

県民ニーズや社会状況の変化に対応したテーマを取り上げ、講演、ワークショップ、シンポジウム、パネルディスカッション、出前講座など事業主旨にあった効果的な形式により、男女共同参画普及・啓発事業を開催した。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

場所:ぴゅあ総合など

講座数:「男女共同参画ネットワークセミナー基礎講座」、「男女共同参画推進月間記念講演会」、「女性管理職養成セミナー」、「出前講座」など 103講座

参加者数:6,064人

④ 交流促進事業

地域において男女共同参画の視点から様々な活動を行っている市町村、関係機関、団体などの交流促進とネットワークづくりを支援するための事業を開催した。

実施時期:平成29年4月～平成30年2月

場所:ぴゅあ総合

講座数:「ぴゅあ総合フェスタ2017」、「市民企画講座」など 14講座

参加者数:6,392人

⑤相談対応事業

ア. 地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。

相談件数:54件

イ. 女性総合相談

日常生活から生じる一般的な問題、悩みに対して、相談員が電話及び面接により相談に応じた。

相談件数:279件

ウ. 配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護などを図るため、「配偶者暴力相談支援センター」として相談業務を行った。

相談件数:367件

エ. 弁護士による法律相談

毎月1回、配偶者暴力相談に訪れた相談者を対象として、弁護士による法律相談会を実施した。

相談件数:19件

⑥人材発掘・育成事業

地域社会の様々な分野において方針決定過程に参画できる女性を育成することを目的として、地域で活躍する女性たちをロールモデルや講師に迎え、講座やシンポジウムを開催した。

実施時期:平成30年2月

場所:びゅあ総合

講座数:チャレンジシンポジウム 1講座

参加者数:34人

⑦地域における実践活動支援事業(再掲)

地域で自主的に行う課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援を行った。

実施時期:平成29年8月、平成30年1, 2月

場所:南アルプス市役所など 3か所

講座数:3講座

参加者数:320人

(びゅあ峡南)

①調査・研究事業

県内において、自治会などの地域活動の運営や地域おこし、地域の課題解決を図るために、女性が積極的に参加して行う実践的な活動事例について調査を行い、その結果を県民に提供した。

事業名:「地域で輝く女性れぽーと」

実施時期:平成29年4月～継続中

調査対象:地域おこしや、地域の課題解決に向けた実践活動などを行い、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性。

情報提供:県内において地域おこしや、地域に根ざした実践活動など、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性にインタビューを行い、情報誌“びゅあ”に掲載するとともに、協会ホームページでも閲覧可能として広く県民に情報提供した。

②情報収集・提供事業

男女共同参画社会の理念やジェンダーの視点の定義、男女共同参画に関する施策の実施状況など、男女共同参画に関する資料や情報を収集し、ロビーや情報資料室、ホームページ、情報誌など、様々な機会や媒体を活用して情報を提供した。

実施時期:平成29年4月～30年3月

展示回数:推進月間展示「カジダンイクメン写真展、市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示」、「DV防止啓発展示」など 9回

場所:びゅあ峡南

参加者数:1,898人

③普及啓発事業

県民ニーズや社会状況の変化に対応したテーマを取り上げ、講演、ワークショップ、シンポジウム、パネルディスカッション、出前講座など事業主旨にあった効果的な形式により、男女共同参画普及・啓発事業を開催した。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

場所:びゅあ峡南など

講座数:「男女共同参画推進月間記念講演会」、「DV防止啓発講演会」、「出前講座」など 72講座

参加者数:2,365人

④交流促進事業

地域において男女共同参画の視点から様々な活動を行っている市町村、関係機関、団体などの交流促進とネットワークづくりを支援するための事業を開催した。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

場所:びゅあ峡南

講座数:「びゅあ峡南フェスティバル2017」、「市民企画講座」など 12講座

参加者数:549人

⑤相談対応事業

ア. 地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

相談件数:51件

⑥人材発掘・育成事業

地域社会の様々な分野において方針決定過程に参画できる女性を育成することを目的として、地域で活躍する女性たちをロールモデルや講師に迎え、講座やシンポジウムを開催した。

実施時期:平成30年2月

場所:びゅあ総合

講座数:チャレンジシンポジウム 1講座

参加者数:34人

⑦地域における実践活動支援事業(再掲)

地域で自主的に行う課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援を行った。

実施時期:平成30年2月

場所:富士川町民会館

講座数:「『人口減』と『人情減』～国家と行政・家族のあり方～」 1講座

参加者数:33人

(びゅあ富士)

①調査・研究事業

県内において、自治会などの地域活動の運営や地域おこし、地域の課題解決を図るために、女性が積極的に参加して行う実践的な活動事例について調査を行い、その結果を県民に提供した。

事業名:「地域で輝く女性れぽーと」

実施時期:平成29年4月～継続中

調査対象:地域おこしや、地域の課題解決に向けた実践活動などを行い、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性。

情報提供:県内において地域おこしや、地域に根ざした実践活動など、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性にインタビューを行い、情報誌“ぴゅあ”に掲載するとともに、協会ホームページでも閲覧可能として広く県民に情報提供した。

②情報収集・提供事業

男女共同参画社会の理念やジェンダーの視点の定義、男女共同参画に関する施策の実施状況など、男女共同参画に関する資料や情報を収集し、ロビーや情報資料室、ホームページ、情報誌等、様々な機会や媒体を活用して情報を提供した。

実施時期:平成29年4月～30年3月

展示回数:推進月間展示「カジダンイクメン写真展、市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示」など 10回

場所:ぴゅあ富士

参加者数:6,730人

③普及・啓発事業

県民ニーズや社会状況の変化に対応したテーマを取り上げ、講演、ワークショップ、シンポジウム、パネルディスカッション、出前講座など事業主旨にあった効果的な形式により、男女共同参画普及・啓発事業を開催した。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

場所:ぴゅあ富士など

講座数:「男女共同参画推進月間記念講演会」、「女性の活躍支援講座」など 61講座

参加者数:2,481人

④交流促進事業

地域において男女共同参画の視点から様々な活動を行っている市町村、関係機関、団体などの交流促進とネットワークづくりを支援するための事業を開催した。

実施時期:平成29年7月～平成29年12月

場所:ぴゅあ富士

講座数:「ぴゅあ富士フェスティバル2017」、「市民企画講座」など 12講座

参加者数:3,932人

⑤相談対応事業

ア. 地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

相談件数:28件

イ. 男性総合相談

男性の総合相談として、臨床心理士の資格を持つ男性相談員が電話相談に応じた。

相談件数:19件

⑥人材発掘・育成事業

地域社会の様々な分野において方針決定過程に参画できる女性を育成することを目的として、地域で活躍する女性たちをロールモデルや講師に迎え、講座やシンポジウムを開催した。

実施時期:平成30年1月

場所:ぴゅあ富士

講座数:ぴゅあ富士チャレンジシンポジウム1講座

参加者数:27人

⑦地域における実践活動支援事業(再掲)

地域で自主的に行う課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援を行った。

実施時期:平成30年2月、3月

場所:ぴゅあ富士など 2か所

講座数:2講座

参加者数:500人

(2) 自主企画事業

多くの幅広い年齢層に気軽に足を運んでもらうことにより、男女共同参画への理解を深めるきっかけとすることを目的に自主企画事業を開催した。

ぴゅあ総合

実施時期:平成29年4月～平成30年3月

場所:ぴゅあ総合

講座数:「ロビーコンサート、フリーマーケット」など 16講座

参加者数:1,304人

ぴゅあ峡南

実施時期:平成29年7月～平成30年2月

場所:ぴゅあ峡南

講座数:「香りのハンガー作り」など 8講座

参加者数:158人

ぴゅあ富士

実施時期:平成29年11月～平成30年3月

場所:ぴゅあ富士

講座数:「ちびっこうんどうかい」など 9講座

参加者数:226人

施設の有効利用及び利用者サービスに係る事業

甲斐市双葉ふれあい文化館、山梨県立男女共同参画推進センターの公益目的以外の各施設の利用とチケット委託販売・自動販売機の設置・看板印刷など、利用者サービスにかかる事業を実施し、広く県民の利便に応えた。